

東北地方太平洋沖地震に関わる

緊急消防援助隊の派遣について

3月11日（金曜日）14時46分頃岩手県三陸沖で発生した地震に伴い、総務省消防庁から宮城県仙台市への神奈川県緊急消防援助隊の派遣要請がありました。

地震で発生した被害に対応するため、3月12日（土曜日）0時21分、神奈川県隊58隊226名が仙台市内へ出発しました。

1 逗子市消防本部からの派遣隊（水槽付消防ポンプ自動車）

第1次派遣隊 1隊 5名

平成23年3月11日から平成23年3月15日まで

第2次派遣隊 1隊 5名

平成23年3月14日から平成23年3月18日まで

第3次派遣隊 1隊 5名

平成23年3月17日から平成23年3月20日まで

合 計 3隊 15名

2 活動状況

(1) 第1次派遣隊



神奈川県緊急消防援助隊集結（川崎市）



被災地に向け走行中（高速道路）



高速道路上に集結した神奈川県隊



検索を開始する隊員（仙台市若林区）



徒歩にて若林区に集結



手作業で人命検索



救出作業をしている隊員



野営テントの状況（神奈川県隊）

緊急消防援助隊第1次派遣隊の大庭隊長コメント

「第1次派遣隊として現地に着いた時、街そのものがなく、海まで見渡せてしまい、自然災害の凄まじさは信じられないものだと感じました。神奈川県隊として一人でも多くの命を助けたいという思いを持ち、現場では冷静かつ沈着に活動をしました。」

(2) 第2次派遣隊



仙台市蒲生地区に移動



倒壊した小学校内を検索する隊員



工場地帯を検索する隊員



倒壊した家屋を検索する隊員



七北田川を検索する隊員



逗子市の隊員が休息を取る野営テント

緊急援助隊第2次派遣隊の石川隊長コメント

「被災者でもある現地の消防の方とともに救助活動をしていて、被災地の過酷な現場を目の当たりにし、心が締め付けられるような思いでした。被災地の方々のためにも、最善を尽くして活動することが、自分たちの責務だと感じました。」

(3) 第3次派遣隊



徒歩により人命検索開始



野営テントにおいて昼食を取る隊員



午後に向け準備をする隊員



強風のため仙台ヘリポートへ移動



倒壊した小学校内を検索する隊員



帰隊する緊急車両の集結（三浦半島地区）

緊急援助隊第3次派遣隊の坂本隊長コメント

「被災者のために人命救助を第一に考え、最善を尽くして活動しました。行方不明になった家族を探す方と話す機会が何度かあり、活動終了時、まだ何かできることがあったのではないかと悔しい思いがあります。」

3 逗子市消防本部に帰隊した派遣隊

